

2025 年度日本味と匂学会第 59 回大会（大阪）のお知らせ

（第二報）

2025 年度の日本味と匂学会第 59 回大会は、大阪大学豊中キャンパス（大阪府豊中市）にて開催いたします。大阪大会では対面のみでの実施を予定しております。大阪での開催は、1967 年に河村洋二郎先生（大阪大学歯学部口腔生理学教室教授）が主催された第 1 回味と匂の集談会（味と匂のシンポジウム）、第 10 回味と匂シンポジウム（1976 年；大会長・河村洋二郎先生）、第 30 回味と匂のシンポジウム（1996 年；大会長・山本 隆先生・大阪大学人間科学部行動生理学教授）、第 46 回日本味と匂学会（2012 年；脇坂 聡先生・大阪大学大学院歯学研究科口腔解剖学第一教室教授）の 4 回を数え、今大会で 5 回目の開催となります。会場の大阪大学会館は、旧制浪速高等学校の校舎として 1928 年に建築され、大阪大学の共通教育本館イ号館として利用されていた建物が平成 23 年（2011 年）に講堂へとリニューアルされた歴史ある建物です。そのため、現代の大きな会場よりも小ぶりではありますが、対面開催による熱い議論を促してくれるものと期待しております。また、皆様が一堂に会する懇親会についても準備・企画しております。今年度の大会プログラムでは、Florida State University の Dr. Alan Spector の海外招待講演“Bariatric Surgery and Obesity Drugs: Consequences on Taste-Related Behavior, Food Choice, and Meal Patterns”をはじめ、イギリス・University of Leeds の Dr. Marion Hetherington のご講演を含む苦味と摂食シンポジウム（仮称）、Asian International Symposium などの各種シンポジウム、各種受賞講演、ポスター発表を予定しております。また、本大会は、大阪大学大学院人間科学研究科に共催していただき、味と匂が重要である「食」と人間科学との接点や関わりについて論考する市民公開講座を開催いたします。今後、参加登録や演題登録などにつきましては、年会ホームページ・学会メーリングリスト等でご案内いたします。皆様におかれましては是非、学会会場にご来訪の上、討論いただき、また懇親会ではご歓談いただけたら幸いです。皆様のご参加、大会運営委員一同でお待ちしております。

2025 年度日本味と匂学会第 59 回大会

1. 会 期：2025 年 9 月 8 日（月）～10 日（水）

2. 会 場：大阪大学豊中キャンパス 大阪大学会館
大阪府豊中市待兼山町 1-13
阪急石橋駅から徒歩約 15 分、大阪モノレール柴原阪大前から徒歩 15 分

3. 大会参加費：

正会員 8,000 円（当日 10,000 円）
学生会員 5,000 円（当日 6,000 円）
非会員 9,000 円（当日 11,000 円）

4. 懇親会：9 月 9 日（火）、カフェテリア かさね（大阪大学豊中キャンパス）

正会員 8,000 円（予定）
学生会員 6,000 円（予定）

5. 一般発表と日本味と匂学会優秀発表賞

一般発表はポスター形式で行います。優秀発表賞応募者*によるポスター発表につきましては、優秀発表賞の審査を行います（要登録）。

*優秀発表賞※への応募者は以下の条件を満たしていることが規定されています。

（1）生年月日が 1980 年 4 月 1 日以降であること

- (2) 正会員または学生会員（臨時会員、臨時学生会員は応募できない）であること
 - (3) 大学などの研究機関（企業を除く）で職位を有する場合は、その職位は講師以下であること
 - (4) 過去5年間に優秀発表賞受賞歴のある会員が再応募する場合は、発表内容の明確な違いを演題登録時に指定の様式で明記すること。
- （※日本味と匂学会会則附則第6条第4項；大会開催年度に満46歳を越えない正会員および学生会員による大会で本賞にふさわしいと認められた発表（若干数）に贈る。）

6. 招待講演：

- ▶ Alan C. Spector (Department of Psychology at the Florida State University, USA)
"Bariatric Surgery and Obesity Drugs: Consequences on Taste-Related Behavior, Food Choice, and Meal Patterns"

7. シンポジウム

- ▶ Young Scientist Symposium (9月8日、13:00～14:30、英語セッション)
オーガナイザー：村田 航志（福井大学）・北島 誠司（味の素株式会社）
 1. 田中 充（九州大学 大学院農学研究院）
 2. 森山 さくら（大阪大学 産業科学研究所）
 3. 中北 智哉（明治大学 農学部）
- ▶ Asian International Symposium (9月8日、14:45～16:15、英語セッション)
オーガナイザー：小澤 貴明（大阪大学）、香取 和生（東京大学）
 1. Haosheng Shen (National University of Singapore)
Development of Lactobacillus-based Autonomous Nasal Drug Delivery Systems
 2. Dejuan Wang (Xuzhou Medical College)
Acetylcholine and GABA Cotransmission from HDB Cholinergic Neurons to the Piriform Cortex Modulates Anxiety-like Behavior
 3. Sung-Yon Kim (Seoul National Univ)
A pharynx-to-forebrain circuit for rapid quenching of thirst
- ▶ 苦味と摂食シンポジウム（仮称：9月8日、16:30～18:10、英語セッション）
Aversive/acceptable taste switching in humans and animals; bitter receptors, acceptance learning, and environmental factors
オーガナイザー：和田 有史（立命館大学）
 1. Marion M Hetherington (University of Leeds, UK)
"How children learn to accept the taste and smell (flavour) of vegetables in young children"
 2. 飛石 希¹, 鈴木 重徳², 和田 有史¹ (¹立命館大学, ²カゴメ株式会社：下線は登壇者)
Infant Environmental Factors and School-Age Children's Vegetable Preferences (予定)
 3. 石丸 喜朗（明治大学農学部）
The diversity of bitter taste receptors in vertebrates
- ▶ シンポジウム (9月9日、9:00～11:00、日本語&英語セッション)
オーガナイザー：林 由佳子（京都大学大学院農学研究科）・小林正佳（三重大大学耳鼻咽喉・頭頸部外科）
 1. 西脇 大宣（東京大学 医学系研究科）
 2. 今井 啓雄（京都大学 ヒト行動進化研究センター）
 3. 小林 正佳（三重大大学 医学系研究科）
 4. 林 由佳子（京都大学 農学研究科）
- ▶ シンポジウム (9月10日、9:00～11:00、日本語&英語セッション)
双香路：OとRの邂逅
オーガナイザー：小早川 達（産業技術総合研究所）、永井 元（ゼンショーホールディングス）

1. 今田 純雄（広島修道大学 名誉教授）
2. 和田 有史（立命館大 食マネジメント学部 教授）
3. 近藤 健二（東京大学 耳鼻咽喉科 教授）
4. 塩谷 和基（名古屋大学 助教）

▶市民公開講座（9月10日、14：00～16：00）

「食と人間科学」（共催：大阪大学人間科学研究科）

オーガナイザー：八十島 安伸（大阪大学）

1. 伏木 亨先生（甲子園大学栄養学部）：日本食の”おいしさ”と健康価値
2. 田部 絢子先生（日本大学文理学部）：発達障害等の子どもの食の困難と発達支援
3. 権藤 恭之先生（大阪大学人間科学研究科）：老年学者が見た食と健康・長寿の不思議な関係
4. 渥美 公秀先生（大阪大学人間科学研究科）：災害と食－災害ボランティアの現場から

8. 2025 年度日本味と匂学会賞・功労賞・研究奨励賞受賞講演

9月9日（火）13：30～15：00

本年度の日本味と匂学会賞・功労賞および研究奨励賞の受賞者講演を行います。

9. 参加申し込み

参加登録は、大会ホームページ（準備中；URL はメーリングリスト等で周知予定）から行います。

オンライン参加登録（事前割引）：2025 年 6 月 1 日（土）10：00～8 月 15 日（金）17：00

オンライン参加登録（当日料金）：2025 年 8 月 18 日（月）17：00～9 月 3 日（水）17：00

当日参加登録：2025 年 9 月 3 日（水）17：00 以降は、会場での当日参加の登録をお願いいたします。

10. 一般演題および予稿集原稿登録

一般演題の申し込みは、大会ホームページより UMIN を用いてオンライン登録から行っていただきます。

開始：2025 年 6 月 1 日（土）10：00（予定）

締切：2025 年 7 月 18 日（金）17：00（予定）

* プログラム編集の都合上、締切後の登録および内容の訂正・変更はできません。

* 事前に参加登録を済ませてから、演題登録をしてください。

11. 演題申し込み要領

（ア）一般演題発表資格

日本味と匂学会会則・附則第 2 条により、日本味と匂学会大会において実際に発表を行う口演者（ポスター発表説明者）には、会員の資格が必要です。まだ手続きをされていない方は、日本味と匂学会事務局（〒113-8657 東京都文京区弥生 1-1-1 東京大学大学院農学生命科学研究科応用生命化学専攻生物化学研究室 TEL 03-5841-5109（内線 25109）/ FAX 03-5841-8024 E-mail: jasts@g.ecc.u-tokyo.ac.jp）に連絡し、正（学生）会員あるいは臨時会員の入会手続きをしてください。日本味と匂学会ホームページ（<http://jasts.com/>）にも入会案内がございます。なお筆頭演者となれるのは、一人一題に限ります。（参加のみの場合は、会員の資格は必要ありません。非会員参加費をお支払い下されば、どなたでも参加できます。）

*臨時会員について：日本味と匂学会大会におけるポスター発表のために会員登録をしなければならない方や、その他の理由で 1 年間だけ臨時に会員になる方を対象にしています。年会費は、正会員（6,000 円）、学生会員（2,000 円）と同一です。学会誌等の送付のサービスは、会費納入年度は一般会員と同じように受けることができます。

（イ）一般演題（ポスター）申し込みについて

演題申し込みは大学病院医療情報ネットワーク（UMIN）のオンライン学会演題登録システムを利用して、ウェブ上で行います。指定ウェブページに記載の注意書きに従って、演題名等を入力してください。演題名・所属・氏名の英文表記も併せて入力してください。演題申し込み画面へは大会ホームページからリンクします。

*締切日はアクセスが集中することにより、サーバーに接続しにくくなる場合も予想されます。なるべく締切直前

を避け、早めの登録をお願いいたします。

(ウ) 口演発表(シンポジウム・受賞者講演)について

シンポジウムの抄録等の提出につきましては、大会事務局より連絡致します。UMIN のオンライン登録は不要ですのでご注意ください。ご講演に関わる詳細につきましても、大会事務局より連絡致します。

(エ) Chemical Senses 誌用英文 abstract について

2022 年度大会より論文集(プロシーディング集)の発行はなくなりました。また、Chemical Senses 誌には登録された英文タイトル一覧のみ掲載されますので、Chemical Senses 誌用の abstract 原稿の提出も必要ありません。

12. 演題発表日時の通知：

学会大会プログラム編成が完了した時点で、大会ホームページ上でお知らせ致します。

13. 特許について：

日本味と匂学会は特許法第 30 条第 1 項(実用新案法第 11 条第 1 項において準用する場合も含む。)の規定に基づく「特許庁長官が指定する学術団体」です。本学会の大会において文書を以て発表し、

(1) その発表した日より 6ヶ月以内に(大会プログラム・予稿集発行の日より起算)、その発明者が実用新案または特許について『「特許法第 30 条第 1 項の適用」を受けようとする旨を記載した書面』を特許出願と同時に特許庁長官に提出し、

(2) さらに、その発明・考案が『本学会の大会で発表されたものであることを証明する「本学会発行の証明書」を出願の日より 30 日以内に特許庁長官に提出する時』は、その発明・考案は新規性を失わないと認められることになっています。この際、大会プログラム・予稿集に記載のないことがらについての発表を保護の対象としたいときのみ、別に文書を本学会に提出することになります。それには

(イ) 発表者は、発表のもとになる「文書」(全部または必要部分)を作成して、予め大会長に提出し、発表後、口頭あるいはポスター発表したことの事実を大会長に「確認」してもらいます(大会プログラム・予稿集のコピーのみを特許庁に提出される場合は大会長の確認は必要ありません)。

(ロ) 大会長の確認を受けるには、次の例に示すような「確認書」を発表者が作成して、上述の「文書」とともに予め大会長に提出します。

(ハ) 出願者が本学会発行の証明書の特許庁長官に提出するときには、大会長の捺印した「確認書」1 通、「文書」2 通(正、副)のほか、下記に示すような「証明書」(学会の控え 1 通を含む 2 通)を作成して、返信用封筒(宛名記入、切手貼付け)を同封し、本学会宛てその証明を請求して下さい。本学会では、この証明書に、「文書」のうち 1 通(正)を添付して返送致します。

証明書の例

証 明 書	
特許庁長官 〇〇 〇〇殿	令和 7 年〇月〇日
日本味と匂学会 会長 東原 和成	
令和 7 年 9 月〇日の 2025 年度日本味と匂学会第 59 回大会において、阪大太郎氏は、添付の文書をもって発表したことを証明いたします。	
記	
発表日時：令和 7 年 9 月〇日 発表場所：大阪大学豊中キャンパス 大阪大学会館 発表番号：(例：P-20) 発表者および演題：阪大太郎 「・・・演題・・・」	

確認書の例

確 認 書	
日本味と匂学会 御中	令和 7 年〇月〇日
日本味と匂学会第 59 回大会 大会長 八十島 安伸	
2025 年度日本味と匂学会第 59 回大会において添付の文書の通り発表があったことを確認いたします。	
記	
発表日時：令和 7 年 9 月〇日 発表場所：大阪大学豊中キャンパス 大阪大学会館 発表番号：(例：P-20) 発表者および演題：阪大太郎 「・・・演題・・・」	

- (注) 1. 発表者が連名の場合は「確認書」、「証明書」、「文書」とも全員の名前を記入すること。
2. 発表後に特許出願の必要が生じ、後日、大会長による発表確認が必要な場合は発表者が直接大会長にご連絡ください。

14. 大会ホームページ

準備中（5 月初旬に開設予定。学会員メーリングリスト等で周知します。）

15. 日本味と匂学会第 59 回大会事務局および問い合わせ先

大会事務局

大阪大学大学院人間科学研究科 行動生理学研究分野 内

〒 565-0871 吹田市山田丘 1-2

E-mail: jasts59@hus.osaka-u.ac.jp

※大会事務局へのご質問等は E-mail にてお願いいたします。